

3 夏休み期間中のこどもの食を支援

寄贈された食料品を交流センター等で配布

核家族、共働き世帯の増加などにより、夏休み期間中は、こどもがひとりで家にいることが多く、学校給食がないため、十分な食事を確保できない世帯もあります。国においても、「夏季休業期間中の酷暑対策及び食支援に係る各施策の活用について」の説明会が開催されるなど、夏季休業期間中の酷暑対策や食支援が重要な課題となっています。

これを受けて磐田市では、市内外の企業等に働きかけ、寄贈いただいた食料品の配布や、酷暑対策として地域の拠点である交流センターを活用してもらうよう交流センター窓口で食料品を配布する取組みを開始しました。

また、併せて寄贈いただいた食料品を市内のこども食堂でも配布する取組みを開始しました。

1 事業内容

配布場所：市内交流センター、こども食堂等

配布日：交流センター開館日、こども食堂・こどもの居場所開催日

対象者：18歳以下のこども

2 配布する食料品

① 交流センター窓口で配布する食料品

公益財団法人安藤スポーツ・食文化財団提供

カップ麺 1,380 個、カップご飯 1,035 個、栄養バランス食品 690 個

② 市内のこども食堂等に提供する食料品

公益財団法人安藤スポーツ・食文化財団提供

カップ麺 620 個、カップご飯 465 個、栄養バランス食品 310 個

磐田ポッカ食品株式会社提供 カップ入りスープ 100 個

磐田地区労働者福祉協議会提供 缶詰、レトルト食品など 12 箱

ヤマモーターインジニアリング 労働組合提供 缶詰、レトルト食品など 6 箱

3 その他

趣旨に賛同し食料品の提供に協力いただける企業を随時募集中